

レセプトコンピュータを使用している 400 床未満病院のうち、 月請求分においてオンラインで行わなかった 400 床未満病院の状況届

平成 年 月 日

(審査支払機関) 御中

開設者

住所

氏名

都道府県コード		医療機関コード	
病院名		電話番号	
病院所在地		郵便番号	
A. レセ電実施状況	①実施済 (E. ~)                      ②未実施 (B. ~)		
B. レセコンの状況 (レセスタの対象機種に該当するか)	③ レセスタの対象機種 (実質的にレセスタに対応できる場合に限る) (C. ~)	レセコンのソフトメーカー名 (プログラムの作成者氏名)	
	④ ③以外 (以下 C ~ K の記入は不要です)	レセコンのプログラム名称	
C. レセ電導入の契約申込状況	⑤ 申込済 (E. ~)                      ⑥未申込 (D. ~) (申込日 平成 年 月 日)		
D. レセ電導入の契約申込予定	⑦ 申込予定あり (E. ~)                      ⑧申込予定なし (J. ~) (申込予定 平成 年 月)		
E. 回線敷設の実施状況	⑨ 実施済 (H. ~)                      ⑩未実施 (F. ~)		
F. 回線提供者への申込状況	⑪ 申込済 (H. ~)                      ⑫未申込 (G. ~) (申込日 平成 年 月 日)		
G. 回線提供者への申込予定	⑬ 申込予定あり (H. ~)                      ⑭申込予定なし (J. ~) (申込予定 平成 年 月)		
H. オンライン請求届提出状況	⑮ 提出済 (K. ~)                      ⑯未提出 (I. ~) (提出日 平成 年 月 日)		
I. オンライン請求届提出予定	⑰ 提出予定あり (K. ~)                      ⑱提出予定なし (J. ~) (提出予定 平成 年 月)		
J. 対応できない理由	19 費用がかかり、費用対効果に見合わない 20 高齢で対応困難 21 ノウハウが無い 22 レセコン業者又は回線提供者の対応が遅れており時間がかかる 23 レセプトオンライン化に反対 24 その他 (具体的に )		
K. 請求開始予定年月	平成 年 月 請求分から		

## 作成要領

1. 表題の「〇月請求分」に該当する月を記入する。
2. 「都道府県コード」、「医療機関コード」、「病院名」、「電話番号」、「病院所在地」、「郵便番号」欄には、保険医療機関届で届け出た記載内容を記入する。
3. 「A. レセ電実施状況」欄では、レセ電を実施している場合は、①を○で囲みE. 欄へ進む。レセ電が未実施の場合には、②を○で囲みB. 欄へ進む。
4. 「B. レセコンの状況（レセスタの対象機種に該当するかどうか）」欄では、レセスタの対象機種（実質的にレセスタに対応できる場合に限る。別紙参照。）の場合は、③を○で囲み、C. 欄へ進む。レセスタの対象機種でない（実質的にレセスタに対応できない場合も含む）場合には、④を○で囲み以下C～K欄の記入は、不要。  
なお、③、④いずれに該当する場合であっても、「レセコンのソフトメーカー名（プログラムの作成者氏名）」欄に、レセコンのソフトメーカー名又はプログラムの作成者の氏名を記入する。「レセコンのプログラム名称」欄には、レセコンのソフトの名称及びシリーズ名を記入する。
5. 「C. レセ電導入の契約申込状況」欄では、レセコン業者へレセ電導入の契約申込済の場合は、⑤を○で囲み申込日年月日を記入し、E. 欄へ進む。レセコン業者へレセ電導入の契約申込を行っていない場合は、⑥を○で囲みD. 欄へ進む。
6. 「D. レセ電導入の契約申込予定」欄では、レセコン業者へレセ電導入の契約申込予定のある場合は、⑦を○で囲み、申込予定年月を記入し、E. 欄へ進む。レセコン業者へレセ電導入の契約申込予定のない場合には、⑧を○で囲みJ. 欄へ進む。
7. 「E. 回線敷設の実施状況」欄では、回線を敷設していれば、⑨を○で囲み、H. 欄へ進む。回線の敷設が未実施の場合は、⑩を○で囲みF. 欄へ進む。
8. 「F. 回線提供者への申込状況」欄では、回線提供者へ申込済みの場合は、⑪欄を○で囲み、申込日年月日を記入し、H. 欄へ進む。回線提供者へ申込みを行っていない場合は、⑫を○で囲みG. 欄へ進む。
9. 「G. 回線提供者への申込予定」欄では、回線提供者への申込予定のある場合は、⑬を○で囲み、申込予定年月を記入し、H. 欄へ進む。回線提供者へ申込予定のない場合は、⑭を○で囲み、J. 欄へ進む。
10. 「H. オンライン請求届提出状況」欄では、「保険医療機関又は保険薬局に係る光ディスク等を用いた費用の請求等に関する取扱いについて」（平成18年4月10日保総発第0410001号）における「保険医療機関又は保険薬局に係る電子情報処理組織等を用いた費用の請求に関する取扱要領」（以下「取扱要領」という。）別添1の「電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」を提出した場合には、⑮を○で囲み、届を提出した年月日を記入し、K. 欄へ進む。届を提出していない場合は、⑯を○で囲み、I. 欄へ進む。
11. 「I. オンライン請求届提出予定」欄では、取扱要領別添1の「電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」の提出予定がある場合は、⑰を○で囲み、提出予定年月を記入し、K. 欄へ進む。提出予定のない場合は、⑱を○で囲み、J. 欄へ進む。
12. 「J. 対応できない理由」欄では、対応できない理由を○で囲むこと（複数該当する場合は、該当する全てを○で囲む）。また、その他を選んだ場合には、具体的な理由を記入する。
13. 「K. 請求開始予定年月」欄では、オンライン請求の開始予定年月を記入する。

(別紙)

### レセスタ対象機種一覧

会社名	製品名
富士通(株)	HOPE/X-S(V2,V3) ※1
	HOPE/X-W(V2,V3) ※1
	HOPE/SX-P(WinNT,WinXP) ※2
	HOPE/SX-J
三洋電機(株)	Newve , NewveExceed
	Medicom-MC/X
東芝住電医療情報システムズ(株)	HAPPY CS-III
	HAPPY CS-II
	TOSMEC-MEPIO
日本事務器(株)	MAPS-V5
	MAPS/CS シリーズ
日本電気(株)	MegaOakIBARS
	PCIBARS
日立グループ	HIHOPS-CS
(株)NTTデータ	MINS-PRO

※1 富士通(株)「HOPE/X-S,X-W」のV1は対象外

※2 富士通(株)「HOPE/SX-P」のWin-3.1版は対象外

レセプトコンピュータを使用している薬局のうち、月請求分においてオンライン請求を行わなかった薬局の状況届

平成 年 月 日

(審査支払機関) 御中

開設者

住所  
氏名

都道府県コード		薬局コード	
保険薬局名		電話番号	
保険薬局所在地		郵便番号	-
A. レセ電実施状況	①実施済 (D. ~) ②未実施 (B. ~)		
B. レセ電導入の契約 申込状況	③申込済 (D. ~) (申込日 平成 年 月 日) ④未申込 (C. ~)		
C. レセ電導入の契約 申込予定	⑤申込予定あり (D. ~) (申込予定 平成 年 月) ⑥申込予定なし (K. ~)		
D. 回線敷設の実施状況	⑦実施済 (I. ~) ⑧未実施 (E. ~)		
E. 回線提供者への 申込状況	⑨申込済 (I. ~) (申込日 平成 年 月 日) ⑩未申込 (F. ~)		
F. 回線提供者への 申込予定	⑪申込予定あり (I. ~) (申込予定 平成 年 月) ⑫申込予定なし (G. ~)		
G. 薬剤師会への代行 送信の申込状況	⑬申込済 (I. ~) (申込日 平成 年 月 日) ⑭未申込 (H. ~)		
H. 薬剤師会への代行 送信の申込予定	⑮申込予定あり (I. ~) (申込予定 平成 年 月) ⑯申込予定なし (K. ~)		
I. オンライン請求届 (代行送信によるオ ンライン請求の届を 含む)提出状況	⑰提出済 (L. ~) (提出日 平成 年 月 日) ⑱未提出 (J. ~)		
J. オンライン請求届 (代行送信によるオ ンライン請求の届を 含む)提出予定	⑲提出予定あり (L. ~) (提出予定 平成 年 月) ⑳提出予定なし (K. ~)		
K. 対応できない理由	21 費用がかかり費用対効果に見合わない 22 高齢で対応困難 23 ノウハウが無い 24 レセコン業者又は回線提供者の対応が遅れており時間がかかる 25 レセプトオンライン化に反対 26 その他 (具体的に		
L. 請求開始予定年月	平成 年 月 請求分から		

## 作成要領

1. 表題の「〇月請求分」に該当する月を記入する。
2. 「都道府県コード」、「薬局コード」、「保険薬局名」、「電話番号」、「保険薬局所在地」、「郵便番号」欄には、保険医療機関届で届け出た記載内容を記入する。
3. 「A. レセ電実施状況」欄では、レセ電を実施している場合には、①を○で囲み D. 欄へ進む。レセ電が未実施の場合には、②を○で囲み B. 欄へ進む。
4. 「B. レセ電導入の契約申込状況」欄では、レセコン業者へレセ電導入の契約申込済みの場合は、③を○で囲み申込日年月日を記入し、D. 欄へ進む。レセコン業者へレセ電導入の契約申込を行っていない場合は、④を○で囲み C. 欄へ進む。
5. 「C. レセ電導入の契約申込予定」欄では、レセコン業者へレセ電導入の契約申込予定のある場合は、⑤を○で囲み、契約申込予定年月を記入し、D. 欄へ進む。レセコン業者へレセ電導入の契約申込予定のない場合には、⑥を○で囲み K. 欄へ進む。
6. 「D. 回線敷設の実施状況」欄では、回線の敷設を実施していれば、⑦を○で囲み、I. 欄へ進む。回線の敷設が未実施の場合は、⑧を○で囲み、E. 欄へ進む。
7. 「E. 回線提供業者への申込状況」欄では、回線提供業者へ申込済みの場合は、⑨欄を○で囲み、申込日年月日を記入し、I. 欄へ進む。回線提供業者へ申込を行っていない場合は、⑩を○で囲み F. 欄へ進む。
8. 「F. 回線提供業者への申込予定」欄では、回線提供業者への申込予定のある場合は、⑪を○で囲み、申込予定年月を記入し、I. 欄へ進む。回線提供業者へ申込予定のない場合は、⑫を○で囲み、G. 欄へ進む。
9. 「G. 薬剤師会への代行送信の申込状況」欄では、薬剤師会へ代行送信の申込み済みの場合は、⑬を○で囲み、申込日年月日を記入し、I. 欄へ進む。薬剤師会へ代行送信の申込みをしていない場合は、⑭を○で囲み、H. 欄へ進む。
10. 「H. 薬剤師会への代行送信の申込予定」の欄では、薬剤師会へ代行送信の申込みを予定している場合は、⑮を○で囲み、申込予定年月を記入し、I. 欄へ進む。申込み予定のない場合は、⑯を○で囲み、K. 欄へ進む。
11. 「I. オンライン請求届(代行送信によるオンライン請求の届を含む)提出状況」欄では、「保険医療機関又は保険薬局に係る光ディスク等を用いた費用の請求等に関する取扱いについて」(平成18年4月10日保総発第0410001号)における「保険医療機関又は保険薬局に係る電子情報処理組織等を用いた費用の請求に関する取扱要領」(以下「取扱要領」という。)別添1の「電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」又は取扱要領別添7の「事務代行者を介した電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」を提出した場合には、⑰を○で囲み、これらの届を提出した年月日を記入し、L. 欄へ進む。いずれの届出も提出していない場合は、⑱を○で囲み、J. 欄へ進む。
12. 「J. オンライン請求届(代行送信によるオンライン請求の届を含む)提出予定」欄では、取扱要領別添1の「電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」又は取扱要領別添7の「事務代行者を介した電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」を提出する予定のある場合は、⑲を○で囲み、提出予定年月を記入し、L. 欄へ進む。いずれの届出も提出する予定のない場合は、⑳を○で囲み、K. 欄へ進む。
13. 「K. 対応できない理由」欄では、対応できない理由に○を付すこと(複数該当する場合は、該当する全てを○で囲む)。また、その他を選んだ場合には、具体的な理由を記入する。
14. 「L. 請求開始予定年月」欄では、オンライン請求の開始予定年月を記入する。